

充実の年、地区リーグ制へ

神戸市少年リーグ開幕

神戸市少年リーグは、56年度より装いを新たにスタートした。今年は、前期予選リーグで市内を東、西、中、北の4地区に分け、それぞれをさらに年齢別に1部から4部に分けて総当り戦を行い、後期はその成績によって各部全市チャンピオンを決める決勝リーグと、以下の順位を決める順位決定リーグを行うことになっている。

市内の少年サッカー熱は年々加熱する一方だが、それを反映してチーム数も増える一方。

試合数は昨年ついに500試合を突破、全市一斉に行うリーグの運営が困難となった。そこで56年度より数年前より懸案になっていた地区リーグ制を採用することになった。これにより(1)試合日程が組みやすくなった。(2)交通費負担が軽くなった。(3)会場往復の時間的ロスが少なくなった。しかし、一方では他地域との交流が少なくなるほどの新たな問題点も指摘されている。そこで後期はその点を配慮してある。

今年一年は初めての試みだけにさまざまな不都合が起っていかと思われるが、各チームの指導者が、これまで以上にリーグの企画、運営に積極的に参加し、市内少年サッカーの底辺拡大、レベル・アップにつなげることを望んでいる。(少年委員長 桜井研二)

昭和56年度 神戸市少年サッカーリーグ参加チーム一覧表

地区	チーム名	1部(小6以下)	2部(小6以下)	3部(小4以下)	4部(小6以下)	5部(小4以下)	男子5・6年	男子4年・女子	その他の会場	決勝リーグ	出場チーム数	地区担当名
東	東灘FC	A	B	C	D	E			東灘FC	1部 4	4	神戸FC
東	東灘SS	A	B	C	D	E			東灘SS	2部 4	4	同
東	東灘SC	A	B	C	D	E			東灘SC	3部 4	4	同
東	東灘SC	A	B	C	D	E			東灘SC	4部 4	4	同
中	中灘FC	A	B	C	D	E			中灘FC	1部 4	4	ひよどり台
中	中灘SS	A	B	C	D	E			中灘SS	2部 4	4	同
中	中灘SC	A	B	C	D	E			中灘SC	3部 4	4	同
中	中灘SC	A	B	C	D	E			中灘SC	4部 4	4	同
西	西灘FC	A	B	C	D	E			西灘FC	1部 4	4	木津
西	西灘SS	A	B	C	D	E			西灘SS	2部 4	4	同
西	西灘SC	A	B	C	D	E			西灘SC	3部 4	4	同
西	西灘SC	A	B	C	D	E			西灘SC	4部 4	4	同
北	北灘FC	A	B	C	D	E			北灘FC	1部 4	4	高倉
北	北灘SS	A	B	C	D	E			北灘SS	2部 4	4	同
北	北灘SC	A	B	C	D	E			北灘SC	3部 4	4	同
北	北灘SC	A	B	C	D	E			北灘SC	4部 4	4	同

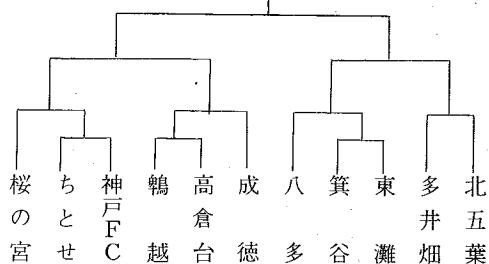
チビッ子日本一へ戦い始まる

第5回全日本少年大会・神戸市大会

チビッ子サッカー日本一を決める全日本少年大会の神戸市予選は5月17、24日の両日、御崎少年グラウンドで行われる。昨年は神戸市代表になった神戸FCボーイズが県大会を突破して本大会に出場し、健闘したが、ベスト8進出はならなかった。今年も神戸FCが一步抜け出ているが、東灘、高倉台もよく練習を積んでいるので予断を許さない。

市大会優勝チームは6月14、21日、尼崎で行われる県大会に出場する。組み合わせは右の通り。

● 組み合わせ



関正スポーツ

東灘区住吉町4丁目6-13 ☎078(821)8449
国鉄住吉駅南側西へ20m

灘スポーツ

灘区倉石通5丁目1-8 ☎078(861)4671
市バス水道筋6丁目上がの100m 東側

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5 ☎078(576)0870
バンドウ化学南

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ・トーアロード店 ☎078(391)0896
神戸・新開地店 ☎078(575)7688

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

オウビ

中央区琴緒町4-4-5 ☎078(242)3667
国鉄三宮駅北側神戸理学院専門学校前(田上ビル1階)

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8 ☎078(392)0234
国鉄元町駅南側東へ100m

マヤスポーツハウス

灘区森後町1丁目8-8 ☎078(841)8811
国鉄六甲道駅北 兵庫信用金庫六甲支店山側



村上氏2級審判員に

去る3月29日、神戸中央球場で行われた都市対抗サッカー最終日を利用して2級審判員昇格試験が実施された。この試験には2名が受験し、神戸市協会の村上恒男氏(灘高教諭)が合格、本県で16人目の2級審判員になった。今後は関西協会主催の各種大会や全国高校総体の審判員として派遣されることになるので、大いなる活躍を期待したいと思えます。(県審判委員長 高橋敏雄)

最新ルール・ブック「サッカー競技規則と審判への指針」希望者は協会まで670円分の切手をお送り下さい。(送料170円込み)

SCAニュース購読者募集

— コーチ必読の書紹介 —

日本協会主催のコーチング・スクール修了者で組織しているコーチャーズ・アソシエーション(SCA)が発行している機関誌SCAニュースはサッカー愛好者にも購読していただけます。この機関誌には、協会公認コーチを対象に指導の事例報告や、全日本代表チーム、ユース・チームの動きや問題点がくわしく照会されています。希望者は下記の要領で申し込んで下さい。

また、この機関誌の外、50年6月にハンガリー協会からハンガリー・ナショナル・チームのゴール・キーパー・トレーナーのジョージ・ザガロ氏とハンガリーの名門チーム、パジャスのゴール・キーパー、ジュラ・タマズ氏を招いて、全国5ヶ所で行われたゴール・キーパー専門の研修会の報告書——ゴール・キーパー特別研修会特集号と、55年8月にドイツ、オランダ、イギリスを訪れて協会公認指導者の海外研修が行われた時の報告書——第3回公認指導者海外研修旅行報告書も協会事務所に在庫がありますので、あわせてお申し込み下さい。

◎SCAニュース

年間購読料 2,500円

年間4冊発行

◎ゴール・キーパー特別研修会特集号

価格(一冊) 3,000円

◎第3回公認指導者海外研修旅行報告書

価格(一冊) 円

希望者は、それぞれの代金をそえて、送り先と氏名を正確に記入の上、兵庫県サッカー協会へお申し込み下さい。

〈申し込み先〉
〒650 神戸市中央区八幡通2丁目1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
兵庫県サッカー協会
SCAニュース担当 一北四郎宛
なお、SCAニュースは日本協会より購読者へ直送されます。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒657 神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 078-232-0753
なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



1981 5月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 ☎(078)232-0753
発行人および編集人 加藤 正信
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 ☎(078)861-3100

毎月1回10日発行 購読料1部50円



神戸のサッカー

サッカー王国再現へ誓い新た

神戸市協会総会開かれる

神戸市サッカー協会の56年度評議員総会は4月25日、神戸市立スポーツ会館会議室において開催され、河本春男会長以下協会役員と各チームを代表する評議員(定数183人、出席112人)内委任状提出者87人)が出席して55年度の事業報告と会計決算の審議を行い、これを承認した。また本年は役員任期満了による役員改選期に当り、河本会長、加藤、西邑両副会長、一北理事長を再選、さらに理事30人も別表とおり決まった。

役員改選に引続いて56年度事業計画、予算案を審議し承認された。

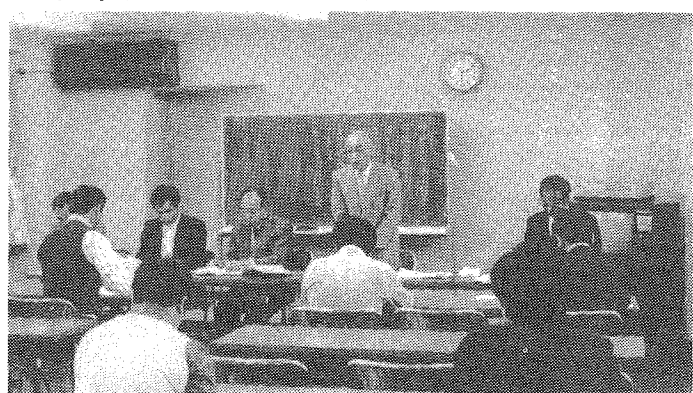
その後、諸連絡として神戸市立スポーツ会館運営会計の報告と、市協会機関紙「神戸のサッカー」に関する報告があり、加藤副会長の閉会のあいさつで幕を閉じた。

毎年神戸市協会の総会には出席者が大変少なく、協会行政に関心を示す人が少ないのが気にかかると。加盟団体の代表である協会役員は神戸のサッカーの発展充実のため日々努力を重ねてはいるものの、これはやはり総力を結集しなくては現実のものとはならない。総会では各評議員がそのアイディアを持ち寄り、協会運営に反映させる年一度の機会である。ぜひ多数の人が出席し、活発な発言をしてほしいものだ。

関係各位のご尽力により是非とも成功させなければなりません。何かとご苦勞をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

サッカーは各種スポーツの中でも90分という長時間にわたり休みなく激しく動き、タイミングのよい先制により敵の虚を衝きゴールを落とすというスリルに富むスポーツでありますから若人の心身の鍛錬に最も役立つものと考えられます。私自身のことでも恐縮でございますが、青春時代をサッカー一筋に生きたその体験の中から「常に一步先んじ一刻早く」行動する性格を身につけました。今日事業経営の上にも大いに役立ち、先制の効果に感謝しております。これがサッカーの醍醐味だと痛感しております。

サッカーを愛好される皆さんの一層のご精進に期待いたし、サッカー王国兵庫の再現に更に一步前進したいと念願する次第でございます。皆様の変なご支援をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



総会であいさつする河本会長(4月25日スポーツ会館)

ごあいさつ

会長 河本春男



風薫る好季節を迎えられて会員皆様にはますますご健勝にてご活躍のこと誠にめでたく存じます。不肖私儀皆様のご推薦を頂き神戸市サッカー協会々長に就任いたしました。微力でございますが皆様のご支援を頂き無事大任を果たしたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ポート・ピア博覧会は開催ご当局並に関係各位の行き届いた宣伝と諸準備が奏功して予想を超える活況を呈し誠に喜ばしい次第でございます。記念行事の一つとして国際サッカー大会が華やかに開催せられますし、五大市体育大会も神戸市が当番で開催せられます。当協会といたしましては過密なまでの年中行事に一段の光彩を添えることにはなりますが

新年度

理事長に就任して

一北四郎



この度、評議員総会で再度理事長に選出されましたが、前任期中にはさしたる実績も上げておらず、加盟チームの皆様を期待を裏切っており、心苦しく思っております。

さて、神戸市サッカー協会の加盟チーム数は55年度現在で一種(年齢制限なし)93、二種(19歳未満)30、三種(中学生年齢)31、四種(小学生年齢)29、の多きを数え、それぞれの委員会やリーグ戦やトーナメントの競技会を数多く開催し、役員諸兄の献身的な努力により着実に成績を上げてくれました。しかし、一方では困難な問題も出てきております。各種大会の運営経費の増大、試合会場の確保は最大の難問です。神戸中央球場補助グラウンドと磯上グラウンドは朝の9時から

ナイター期は夜の9時までピシッ試合が組まれています。

少年サッカー・リーグの運営はさらに大変で、試合数は年間数百を超えており、市内唯一の少年専用グラウンドの御崎少年サッカー場だけではまかないきれず、遠く北区、垂水区の小学校校庭を借りて実施しております。

今後、神戸市協会としては市営グラウンドの増設を市当局に積極的に働きかけることはもちろん、民間企業の所有する施設の開放や学校の運動場の借り上げの努力をさらに続けたいと思っております。

しかしながら、我々協会関係者の努力でようやく借用したグラウンドでの選手のマナーは目を覆いたくなります。ゴミはちらかし放題、タバコの吸いがらはほうりばなしといった状態です。また競技会に無関係な施設への立ち入りなど目に余る惨状です。この調子では現在協力していただいている団体の施設から締め出される恐れが多分にあります。運動場使用のマナーの向上などに新しい運動場借用のめどはたしませんので、各チーム関係者の皆様はよろしくご協力下さい。

56年度 新役員です。よろしく

会長	河本春男	副会長	加藤正信
副会長	西邑昌一	理事長	一北四郎
監事	岡村 敬、三幣修		
常任(理事)	1高見 豊	総務委員長	
	2中村 寿男	社会人委員長	
		ニュース編集委員長	
	3前野 正	技術委員長	
	4桜井 研二	少年委員長	
	5大和川 洋一	中学委員長	
	6森田 哲哉	高校委員長	
	7頭木 新一	審判委員長	
	8宮本 進一	少年副委員長	
	9山名 康久	中学副委員長	
	10山根 由雄	高校副委員長	
	11一北保五郎	社会人副委員長	
	12八木 寛	社会人・審判副委員長	
	13小島 和夫	ニュース編集副委員長	
理事	14村上 恒男	審判副委員長	
	15岡本 隆彦	技術副委員長	
	16大谷 輝彦	技術副委員長	
	17五嶋祐治郎	大学高専委員長	
	18藤田 利明	大学高専副委員長	
	19長岡 康規	高校委員	
	20岡 幹夫	高校委員	
	21前本勇二郎	中学委員	
	22白石 幸夫	中学委員	
	23黒田 和生	少年委員	
	24林 幸男	少年委員	
	25加藤 寛	技術委員	
	26皆木 吉泰	医事委員長	
	27成瀬 良一	社会人委員	
	28古結 玄修	社会人委員	
	29高橋 敏雄	審判委員	

一方、これら難問をかかえながらも皆様のご協力でも協会は着実に力をつけているのも事実であります。ともかく、神戸市のサッカーのレベル・アップのため、全てのサッカー愛好者が一丸となって努力し、一日も早く「サッカー王国、兵庫、神戸」の復活を実現したいと願っております。

御影工連続優勝なるか！

史上最高の139校が参加……県高校総体サッカー……

昭和56年度第25回兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技の部（高体連主催）は5月3日から6月8日まで県下各地で熱戦が展開されている。今年は参加チームが昨年より8校増えて139校と史上最高。ますます高校生のサッカー熱は高まっている。高校生らしいひたむきな好ゲームを期待すると同時に、日本を代表できる好選手の出現を期待したいものだ。組み合わせ、途中経過および日程は別表の通り。ぜひ一度ご観戦ください。

今大会の予想

県高体連技術委員長 佃 幹夫

御影工業高校を筆頭に伊丹北など139校が、全国高校総体目指して激戦をくりひろげる。

近畿大会優勝の御影工が当然優勝候補のトップに挙げられるが、新人戦の上位8校にほとんど差がなかっただけに実力伯仲のきびしいトーナメントである。

組合せを見ると滝川、三原、北須磨の三校が三つどもえの争いを突破して御影工に挑むことになるが、続けて県西宮、小野の強敵がひかえているだけにそれぞれ興味のある戦いである。

市西宮、宝塚に対しては西宮東、関学などが明石西、東灘にとっては、県兵庫、市川が苦しい相手となる。いずれも当然決勝をねらう実力をもっている。

六甲対神戸も好カードであるが、いずれにしても長田、育英がひかえていてこちらも大変なトーナメントである。

御影工と並んで決勝進出をねらう伊丹北にとっても5回戦では前回苦戦の御影高にあたる可能性もあり、このあたりが第一関門になるが、6回戦でのゲームも又苦しい。

とにかく、新年度初めての大会である。各チームとも新人の補強もあり、春の練習成果の表れもあるだろう。予想をぶっとばすようなチーム出現の可能性もある。御影工の連破なるか。そしてすばらしいプレーヤーの誕生。本年も興味深い大会である。

県高校生の最強チーム編成

国体少年の部へ
国民体育大会サッカー競技少年の部の兵庫県代表選手を選考するための兵庫県民体育大会サッカー競技会は、昨年まで4月上旬に高体連の7支部選抜チームによる対抗戦に赤川杯（県協会副会長赤川公一氏寄贈）をかけて実施していましたが、今年よりこの大会を6月の高校総体に引続いて実施することになった。

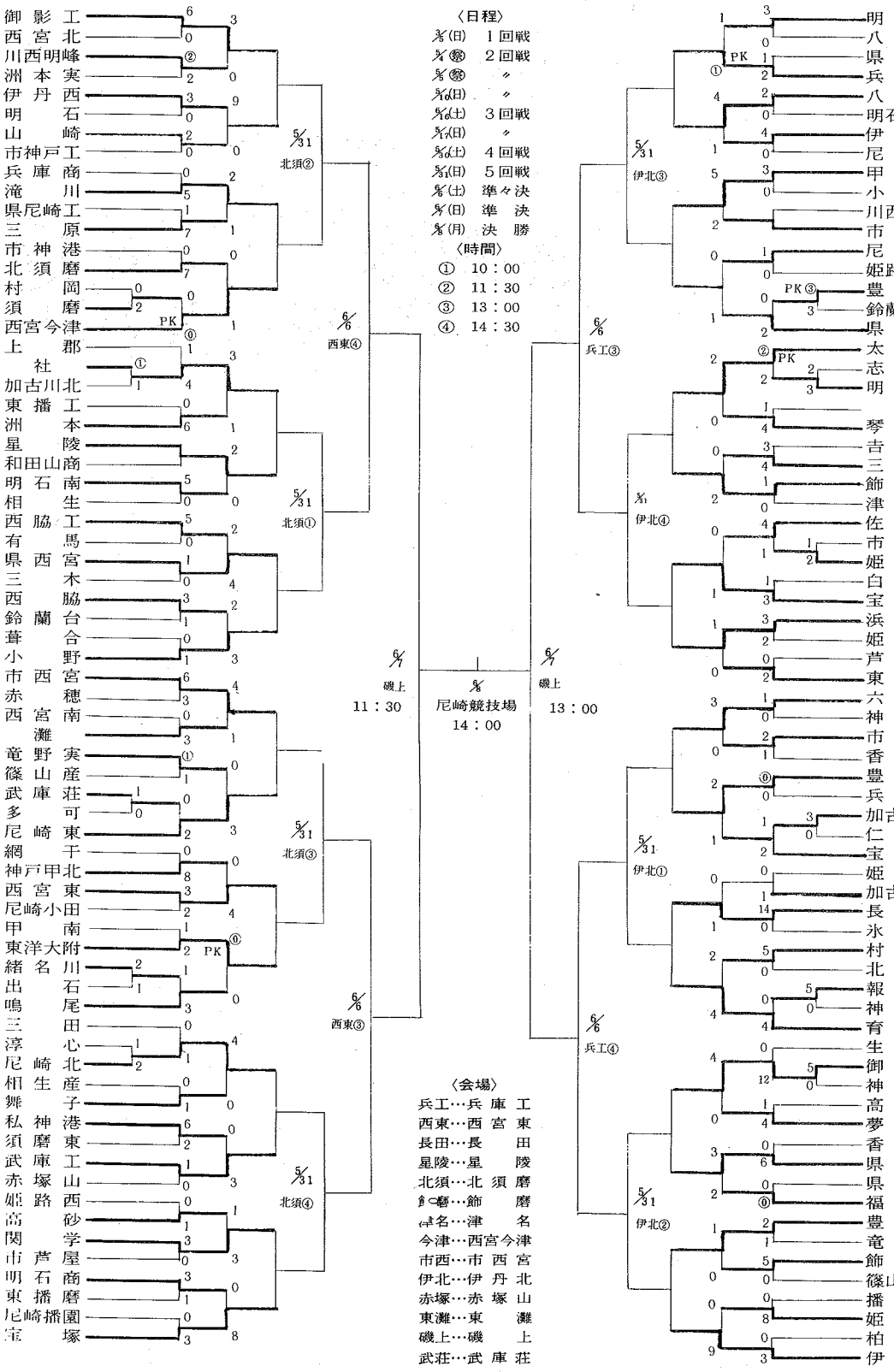
参加資格は、県高校総体でベスト8に残ったチームで2グループによるリーグ戦と決勝トーナメントを行う。

従来、兵庫県の国体少年の部は県下の高校の優秀選手を広く選抜し、強化する方法をとってきたが、多大の経費と時間を要する欠点があった。しかし、この方法によって過去兵庫県選抜は国体で準優勝1回、3位1回と好成績を納めることができたことは高く評価される。その反面、昨年のように近畿予選で失格するような屈辱を味わうこともあった。

このような反省に立って、今年以後国体少年の部のチーム編成については勝負強く、激しい試合に耐えられるレベルの高いチームを中心に編成し、さらに昨年スタートしたクラブ・チームの選手も含めた兵庫県トレーニング・センターの選手を補充して選抜チームとすることになった。

なお、今大会の運営スケジュールの都合で県高校総体の準々決勝4試合の成績をグループ・リーグの成績として組み入れて順位を決定する。

昭和56年度 第25回兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技(全国総体予選)



神戸FCジュニアB神戸市を制す

県選手権大会へ出場

第23回神戸市民大会中学生の部（県中学選手権市予選）は5月3日から行われ10日、神戸FCジュニアBが決勝で丸山中を2-0で降して2度目の優勝を果たした。

今回は市中学新人戦で上位を占めたシード・チームがすべて3回戦までで姿を消し、市内上位チームの力が安定していることを示した。その中でA、B2チームを出場させた神戸FCジュニアはAが2回戦で高

倉にPK負けしたものの、これに奮起したBが、1、2年生のみのチーム構成ながら高い個人技とうまいパスワークで体力的なハンディを克服し見事優勝した。

神戸FCはクラブ・チームなので毎日練習しないが、専任の指導者が指導し、小、中、高校と一環した選手育成をしている。その成果が今回の優勝に結びついた。他のチームも負けられないようがんばってもらいたい。

なお、神戸FCには5月31日から始まる県中学生選手権大会に市代表として出場する。昨年は六甲中が神戸FCジュニアA、Bを連破して優勝、県大会に出場したが、1回戦で淡路代表御原に敗れている。今年は神戸FCに大いに期待したい(市中学委員長大和川洋一)

楽しく、和やかに 少年指導者講習会開催

楽しく、和やかに学ぶ少年サッカー指導者講習会は今年も市協会主催で5月29日から始まる。好評のこの講習会には毎年30~40人が受講し、修了者の数はすでに113人にも達している。

受講生は小学校、中学校の先生、少年チームの父兄やその他学生と多種多様。平日の夜ナイターで前期6回、後期6回の講習会は正直いって厳しいものだが、過去の講習会の雰囲気は全員やる気満々で、あつという間に全課程が終了する。神戸市の少年サッカーが毎年着実にレベル・アップしているのはこの講習会で受講生同志が仲良くなるからだ。「少年達により良いサッカーを」という素朴な願いが受講生の心を結びつけている。

今年も下記の要領で行われるので多数受講してほしい。

▽ねらい：少年層に楽しいサッカーを普及させるための指導者を養成する。

▽日程：5月29日(金)、6月5日(金)、12日(金) 19日(金)、26日(金)、7月3日(金)、後期9月~10月。

関西選抜優勝を逃す。中国選抜に惜敗

——第4回全日本選抜中学生大会——

第4回全日本選抜中学生大会は3月27日から31日まで、東京三菱養和会東鴨グラウンドと調布グラウンドを使い、全国9地域のトレーニングセンター・チームと地元東京、そして地域のトレセンの選手にもれた優秀選手を集めたセントラル・トレセン2チーム計12チームが参加して行われた。関西地域を代表して出場した関西トレセンは予選で4勝1敗得失点差11で見事決勝に進出したが、中国選抜に0-1で敗れ、準優勝にとどまった。

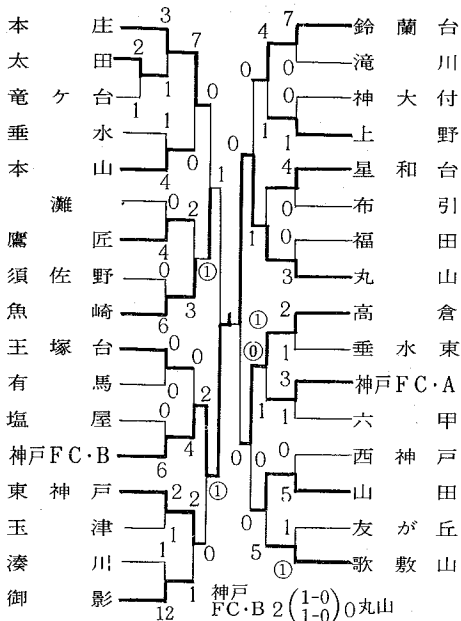
また、同大会で活躍した、淡路辰美中学の斉藤正仁は京都の下井竜介、松山吉之、大阪の清兼拓也とともに大会優秀選手に選ばれセントラル・トレセンのメンバーに加えられる。

関西選抜チーム

背番号	位置	氏名	年令	身長(cm)	体重(kg)	所属チーム名
①	GK	下井竜介	14	178	60	京都・双ヶ丘中
2	DF	岸本和晃	14	162	55	大阪・摂津第三中
3	DF	菊井孝三	14	165	58	大阪・菅田中
4	DF	東 博樹	14	170	62	京都・岡崎中
5	DF	木村克治	14	166	52	大阪・高槻市立第六中
⑥	MF	松山吉之	14	170	55	京都・衣笠中
7	MF	井上佳博	14	160	50	兵庫・龍野西中
8	MF	毛利泰巳	14	156	40	京都・附属中
9	FW	上田昭彦	14	167	55	大阪・茨木市立三島中
⑩	FW	清兼拓也	14	172	60	大阪・摂津第三中
⑪	FW	斉藤正仁	14	164	55	兵庫・辰美中
12	MF	小谷徳男	14	161	49	大阪・高槻市立第六中
13	FW	山中剛一	14	163	54	兵庫・神戸FC
14	MF	西中克治	14	164	50	兵庫・御原中
15	FW	加藤友規	14	167	58	京都・岡崎中
16	DF	小林正和	14	169	58	京都・旭丘中

○印は大会優秀選手

第23回 神戸市民大会中学生の部結果



昭和56年度

神戸市サッカー協会事業計画(抜粋)

I. 各種競技会

- ▽第1種（年齢制限なし）
 - 1) 第23回神戸市民大会 4~5月
 - 2) 市社会人リーグ 1~3部 4~12月
 - 3) 市総合体育大会（8区対抗）各区予選 8月
本大会 10月
- 4) 市社会人リーグ選手権大会 1~3月

▽第2種（19歳未満）

- 1) 市高校秋季リーグ（市総合体育大会）9月
- 2) 市高校春季リーグ 3月

▽第3種（中学生年齢）

- 1) 第23回神戸市民大会 5月
- 2) 第15回県中学新人選手権市予選 10月

▽第4種（小学生年齢）

- 1) 市少年リーグ 1~5部 4~2月
- 2) 第5回全日本少年大会市予選 5月
- 3) 第3回神戸兵庫ライオンズ杯大会 9~10月
- 4) 第1回少年ウインター・フェスティバル 1月
- 5) 第1回ミニ・サッカー大会 3月

II. 選手強化、指導

- 1) 五大都市大会市代表選手選考と強化
- 2) 県下都市対抗市代表選手選考と強化
- 3) 市少年代表選手選考と強化、大会派遣
- 4) 中学、高校生トレーニングセンターと市代表選手選考と強化

全日本選抜大会に参加して

監督 大和川 洋一
過去3回単独府県の選抜で出場し、2年前に兵庫選抜が優勝という輝かしい成績をあげているが、純粋の関西選抜としては今回が初めてである。

昨年夏の第1回関西トレーニングセンターの中から優秀選手をピックアップし、今年2月の最終選考で別記の16人に決定した。その後、御影工高、北陽高、京都中3選抜、神戸FCと試合を重ね、本大会に臨んだ。

初日、外のチームを見たところ九州と東海が強敵になりそうな感じがした。九州も東海も順調に勝ち進み、関西を含めた三チームで三つどもえになり、勝点と同じで得失点差争いになったが、田中先生の好指導により試合を重ねるにつれて攻守のバランスのとれた関西が決勝に進出することになった。

決勝の相手は中国。予選リーグは無欲で決勝進出を勝ち取ってきたが、決勝戦は緊張して前半は自分達のペースがつかめないまま1

失点を許し、後半に猛反撃しゴール前で決定的なチャンスを何度かつかんだが、中国のディフェンス陣とゴール・キーパーの好守にはばまれ、涙をのんだ。

全体を通じての感想はどのチームにも優秀な選手がたくさんいて非常におもしろかったが、一人の選手でチームのムードががらりと変わってしまった、ゲームに負けるチームがあったのは残念だった。東海対九州との試合で東海が後半2点リードしたところで、ディフェンスの選手を替えたが、ユニホームの着方態度を見てなぜ替えるのかと不思議に思った。その後、九州に3失点して負けてしまったが、あれがなければ東海が決勝に進出したと思う。過去にも優秀な選手だと言われながら上の学校に進学してから伸びない選手も数多くいるが、そのことを思い出し大変惜しい気がした。これから伸びようとする選手達には、まじめな態度でサッカーに取り組んでほしいということをあらためて感じた大会であった。